

東京工業大学生命理工学院会員制度

東京工業大学生命理工学院の産学連携組織である「生命理工 オープンイノベーション ハブ (LiHub)」は、ライフサイエンス分野の現在を広く社会に紹介するとともに、競争が激化し、専門性が年々高くなっている同分野と、産業社会との橋渡しとなる活動を続けております。2017 年から現在まで開催しました計 4 回の LiHub フォーラムには、産官学から多くの方々にご参加いただき、LiHub の

社会的存在価値を十分確認することができました。

LiHub は今年度、さらに産業界との連携を深めるべく、120 名の教員により 70 以上の研究分野を構成する生命理工学院の豊富な研究人財を、社会の皆様の個々のニーズに合わせて活かすための東京工業大学生命理工学院会員制度（通称 LiHub 会員）を創設し、会員限定のサービスを提供してまいります。

東京工業大学生命理工学院会員（LiHub 会員）向けサービス

ニーズに合った教員とのマッチング

120 名の教員から研究対象や分野に対応した研究グループや複数の教員とのミーティングを設定します。マッチングサロン等の交流会企画を通して、将来的な連携強化をサポートします。

プライベートセミナー*

ご希望の教員によるお望みのテーマにフォーカスしたセミナーを設定します。プライベートセミナーのため、一步踏み込んだ情報交換が可能です。

最新情報の提供

東京工業大学生命理工学院の教員が発表した内容を会員限定で定期的に発信します。興味のある内容については、マッチングやプライベートセミナーを利用することで、さらに一步踏み込んだ共同研究の可能性をシームレスに検討できます。

学院内ラボでの実践的な学術指導*

生命理工学院内のラボを活用して、本格的な共同研究前の検討の実験やバイオ人材育成ができます。

*別途費用が必要な場合があります。



東京工業大学生命理工学院会員 年会費
(消費税別)

100 万円

30 万円 (中小企業の場合)

年度途中での入会の場合、月割での金額になります。詳細は「東京工業大学生命理工学院における産学連携に係る会員制度規程等」をご参照ください。

各研究グループの紹介

未来健康科学

未来型健康維持管理社会を実現するためにビックデータを構築・活用し、先端スポーツ科学技術、テーラーメイド型健康増進支援システムなどを開発・実用化する国際的研究拠点です。

メゾスケール分子創薬

最先端の X 線結晶構造解析や高速原子間力顕微鏡による超巨大分子の動的挙動観察を実現し、ウイルスなどの超巨大タンパク質や高分子をターゲットとするメゾスケール分子創薬を目指します。

創薬技術革新

次世代低分子医薬品・核酸医薬品・ペプチド医薬品・バイオ医薬品開発に向けた創薬技術革新を目指す若手研究者の産学連携グループです。

微生物バイオ

東工大における微生物研究に関する情報交換とディスカッションを行う研究会です。学内の研究者に限らず、他大学や企業の研究者との交流の場とし、新たな研究展開の着想や共同研究の実施、産学連携に結びつけることを目指します。

治療・診断法開発

タンパク質工学・高分子化学・光工学等を基に、がん治療や再生のための新規材料・技術・機器の開発研究によって治療法・診断法を開発を行い、超高齢化社会の医療に貢献することをめざした研究グループです。

植物生育制御微生物

微生物代謝工学・合成生物学的手法を用いて植物の生育を制御する微生物の創生を目指します。

ゲノムアーキテクト

「長鎖 DNA を合成する技術」と「合成長鎖 DNA をゲノムとする人工細胞を創出する技術」の革新を続け、それを駆逐することで、ゲノムが担う生命システムを支える原理を解明するとともに、人工細胞を活用する次世代産業革命に貢献します。

脳・環境インターフェース

身体という制約を受けないで脳が環境と対話するためのインターフェースを開発する事を最終的な目標とし、その実現に向けたプラットフォームを提供する研究グループです。

光生命制御

光→化学・運動エネルギー変換デバイスをインターフェースとした、生命システムの光制御メカニズムをゼロから構築し、医学応用を目指します。

光合成科学

光合成科学グループは、共同研究を促進することによって、これまで培ってきた基礎研究から応用研究までの研究成果をさらに発展させ、関連企業との連携を図ることで光合成研究の新たな展開を目指します。

バイオマトリックスイノベーション

コラーゲンを主要成分とする細胞外マトリックスの分子レベルでの理解を格段に進めることにより、細胞外マトリックスが関わる疾患の診断・治療法や生体修復材料の開発など、医薬、健康、美容の問題解決を目指します。

詳細はパンフレットをご参照ください。

